

LRRRI 令和3年度第2回理事会（役員会）議事録

◆日時：令和3年9月29日（水）14：00－16：30

◆会議形式：オンライン（Zoom）

◆出席者：

安原一哉 代表理事

岸田隆夫 副代表理事

須田裕之 副代表理事

小浪岳治 理事

伴 夏男 理事

田中富智夫 理事

丸山 泉 監事

<欠席>岡本昌弘 理事, 霜越直樹 監事

【事務局】廣野礼子

◆議題

【審議事項】

1. 総会から提起された事項の検討

(1) 総会出席社員【資料 21-02-01】

➢総会出席社員については、総会で決定するのが望ましいとの意見が出され、次回理事会までに令和4年度以降の社員の決め方を明記した資料を作成し議論することとした。

(2) 定款の変更【資料 21-02-02】

➢資料に基づき、1.社員総会の議決権口数について議決権の上限を設けてはどうかとの提案があり、理事三役でたたき台を作成することで承認された。併せて、内規

1) 役員（理事・監事）は本会社法人設立時の社員として、1個の投票権を有するものとする。より、'設立時'の文言を削除し修正するのが良いとの提案があり、承認された。

2)利益配分に関する確認とそれに伴う定款の変更について、総会での決議に従い、また非営利型一般社団法人であることを明確にする上で定款を変更させることが望ましいが本変更に限った再登記は不要との意見が出され、承認された。

2. 令和3年度の事業計画【資料 21-02-03】

➢資料に基づき、代表理事より令和3年度の事業計画に「競争的資金への応募」を追加し、NEXCO 東日本(株)「新たな事業開発に向けた共創パートナー企業の募集」エントリーまでの経緯について報告があり、異議なく承認された。

3. LRRRI における ICRT 業務と HP の更新について【資料 21-02-04】

➢LRRRI における ICRT サポート業務を通し、ICT 活用を検討している会員の業務活動支援・連携

の事業化を進め、具体的なサポート範囲や推進を検討する ICRT 研究会を立ち上げたいとの意見があり、その旨承認された。また、国交省の CIM 推進等、行政の ICT 化を視野に LRR I の独自性で差別化できるサービスを展開できればという提案があり、今後 WG によって検討することで合意された。

4. 砕石利用地盤改良&地盤補強技術研究会準備会【資料 21-02-05】

➤資料に基づき、代表理事より本準備会発足の提案があり、それに対し準備会発足の前に勉強会を設け、各企業の工法のノウハウ等の情報交換や交流の場とし LRR I 主体で運営すること、環境にやさしい等の共通目標がある方がよいなどの意見が出され、原案の手直し後、勉強会発足を進めることで合意された。

5. エナジー&エコロジー・防災セミナー（E&E・防災セミナー）第 18 回の実施

（NPO ブルーアース、地盤品質判定士会神奈川支部との共同主催）【資料 21-02-06】

➤資料に基づき、10月28日（木）・11月11日（木）・11月25日（木）の全3回で実施される「エナジー&エコロジー・防災セミナー」第18回に NPO ブルーアース、地盤品質判定士会神奈川支部と共に LRR I が共同主催に加わることを提案があり、異議なく承認された。なお、講師には LRR I 役員、会員を予定している。

6. 第 2 回技術者講座の実施計画【資料 21-02-07】

➤代表理事より、第 2 回技術者講座の実施計画について進捗状況の報告があり、また詳細については（一財）土木研究センターの返事を待って改めて役員に相談する旨報告があり、異議なく承認された。

7. LRR I 関連技術の集約

すでに集約されたものを含めて以下の LRR I 関連技術を集約 10 月上旬を目指して HP にアップ予定。

- ・インフラリハビリ技術（IRT）
- ・インフォメーション、コミュニケーション&ロボット技術（ICRT）
- ・気候変動対応技術（CCRT）
- ・地盤改良・地盤補強技術（SI&ERT）

➤代表理事より、営業活動の一環として LRR I 関連技術を集約したものを HP に掲載したいとの提案があり、異議なく承認された。具体的には、関係者及び会員の承認を受けた後で「LRR I が所有する技術（仮称）」としてページを設け HP に掲載する方法が良いとの意見があり、その旨検討することで承認された。

【報告事項】

1. 会計報告の修正

➤代表理事より、令和2年度の会計報告について、現在、税理士を通して確定申告の更正請求手続きをしており、請求確定後、会計報告の修正をする旨報告があり、異議なく承認された。

2. 1周年記念フォーラム開催報告（続報：アンケート結果）【資料 21-02-08】

➤資料に基づき、1周年記念フォーラム開催報告の続報としてアンケート結果の報告があった。

3. 適応センター打ち合わせ報告【資料 21-02-09】

➤資料に基づき、代表理事より茨城県地域気候変動適応センター（iLCCAC）、茨城大学地球・地域環境創成機構（GLEC）及びLRRIでの打ち合わせ内容・結果について報告があり、連携について今後前向きに進展するのではという展望が示された。

4. 土研センター打ち合わせ報告

➤審議事項6.のとおり、第2回技術者講座の実施計画について土研センターとの打ち合わせ内容及び進捗状況について報告があった。

5. 「茨城県建設コンサルタンツ協会」技術研修会への参加のご案内【資料 21-02-10】

➤令和3年10月6日（水）に開催される「茨城県建設コンサルタンツ協会」技術研修会について、申込期限が過ぎているが参加希望の役員がいたら代表理事に申し出てほしいとの意見があった。

6. (株)NEXCO 東日本イノベーションプログラムへのエントリーについて【資料 21-02-11】

➤資料に基づき、代表理事より本プログラムの説明及びエントリーするまでの経緯の報告があった。なお、この件につき、(株)NEXCO 東日本から10月8日（金）に事前ヒアリングがある旨連絡を受けているので、結果をヒアリング後代表理事から報告する旨、説明があった。

7. 会員の特許取得に関する報告（特許技術名「地盤改良方法及び改良地盤構造」）

➤代表理事より、賛助会員のみらい建設工業(株)が特許を取得した旨報告があった。なお、本件については、LRRI メールマガジン 2021年9月号でも紹介する予定であることが報告された。